

-----目標を大幅に上回る 43,100 名が来場-----

『ジャパンインターナショナルボートショー2015』終了のご報告

【3月5日(木)～8日(日) / パシフィコ横浜、横浜ベイサイドマリーナ(神奈川県横浜市)】

一般社団法人 日本マリン事業協会が、2015年3月5日(木)から8日(日)までの4日間にわたり、パシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナにて開催しました『ジャパンインターナショナルボートショー2015』(第54回)は、おかげさまをもちまして無事終了し、43,100名(2会場合計)のご来場者がありましたことをご報告申し上げます。(日別入場一覧は次頁ご参照)

本年は入場者数 40,000 人を目標に取り組みましたが、あいにくの空模様となり最終日の体験乗船会が中止となるなど、来場者数の出足が懸念されたにもかかわらず、会期4日間の合計では昨年を7,661名上回る、43,100名となりました。

この要因としては経済状況の好転を背景として、全長10m以上の大型艇販売の好調な推移や、ここ数年の免許取得者層の増加によるマリンファンの拡大、さらにPWC(パーソナルウォータークラフト)など、エントリーモデルの充実が挙げられます。

またボートショーでは、さらなるマリンファンの拡大を図るために、アパレルや高級時計等のファッションアイテムを中心にして新たなマリンライフの価値観を訴求するプレミアムコーナーの充実を始め、フェイスブックなどインターネット媒体を活用した情報発信により、コアなマリンファンと新たなユーザー層へのアプローチを積極的に行って参りました。

こうした中、今回のボートショーでは2015年ニューモデルを含め、多種多様なボート、ヨット、水上オートバイ等、235隻の展示・販売を中心に、ボート免許やマリーナ等、昨年を上回る185社が出展しました。

第1会場では出展各社のニューモデルの展示を中心に「オリンピック・パラリンピック応援プロジェクト」、「PWCワールド」、「プレミアム・マリンライフスタイル」等の企画、主催者コーナーの充実、さらに今年新設の「社会に役立つボートコーナー」、「シーサイドカフェ」、ボートショー公式グッズ販売といった取り組みも来場者の注目を集めていました。

また2014アジアパラ競技大会ヨットの銀メダリスト・山本真也さん、北川真理さんによるトークショー、ボートフィッシングのセミナーや“ふね検クイズ”等のステージプログラムでマリンレジャーの楽しさをアピールしました。

第2会場では、マリーナという立地を生かして全長30フィート以上の中大型艇45隻を係留展示。体験乗船プログラムは、3月8日(日)は強風のため中止になりましたが、3月6日(金)、7日(土)に実施し、ヨットでの「体験！セーリング」、大型ボートでの「東京湾航海講座」、ボート免許実技の教習艇を用いた「体験！ボートライセンス」では予約で満席となるなど、熱心なマリンファンがひとときの海上の時間を楽しんでいました。

最終日8日に実施した恒例のマリンチャリティオークションには出展の25社・団体から約36点の商品が提供され、その売り上げ400,500円は、東北のマリンスポーツ団体に贈呈します。(贈呈先は公式ホームページにて掲載、報告します)

●ご来場者数

日程	来場者数	2015 年 来場者数			2014 年
		合 計	パシフィコ横浜	横浜ベイサイド マリーナ	
3月5日(木) 晴れ		7,259名	5,735名	1,524名	5,196名
3月6日(金) くもり		8,540名	6,414名	2,126名	6,115名
3月7日(土) くもり		12,769名	10,032名	2,737名	11,790名
3月8日(日) 雨/くもり		14,532名	11,496名	3,036名	12,338名
	◆累計	43,100名			35,439名

◆マリンレジャー関連の出展構成の内訳

・ボート	71隻
・ヨット	23隻
・PWC(水上オートバイ)	27隻
・スモールボート	29隻
・カヌー、カヤック	26隻
・マリンエンジン	59基
◆合計	185社・団体

<出展データ>

【艇 体】

- ・最大サイズ 全長:20.85m 『CRANCHI Sixty6』(輸入艇)
- ・最小サイズ 全長:2m 『JET200』(ジョイクラフト)
- ・最高価格 3億5000万円 『CRANCHI Sixty6』(輸入艇)
- ・最下価格 157,000円 『KAYAK340』(ジョイクラフト)

【マリンエンジン】

- ・最大馬力 670馬力 (493kW) 『D11-670』(ボルボ・ペンタ)
- ・最小馬力 2馬力 (1.5kW) 4社(スズキ、トーハツ、ホンダ、ヤマハ)

◆ジャパンインターナショナルボートショー2015 (第54回) の模様

●第1会場 パシフィコ横浜



3月5日(木)開会式(パシフィコ横浜)



パシフィコ横浜全景



ヨットコーナー

PWC ワールド



シーサイドカフェ(公式グッズ販売)

●第2会場:横浜ベイサイドマリーナ



フローティング展示全景(ボート 32 隻、ヨット 13 隻)



体験セーリング



ボート免許教習艇での「体験！ボートライセンス」

※2016年のポートショーは3月3日(木)から6日(日)の4日間で、パシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナで開催予定です。

一般社団法人 日本マリン事業協会

＜本件に関するお問い合わせ＞

一般社団法人 日本マリン事業協会 担当:清水

■東京都中央区八重洲二丁目 10 番 12 号第 2 国際興業第 2 ビル 4 階

■TEL:03-5542-1201 ■FAX:03-5542-1206